

東京学芸大学サークル活動安全対策事業（補助タイプ）



事業の背景と目的

昨今、サークル活動中の怪我や物損事故等の報告が相次いで発生しております。今一度、安心安全なサークル活動を運営していただくため、各公認課外活動団体において安全に向けた取り組みを実施した場合に、その活動に対する費用を支援します。

事業内容

○補助額

1 団体上限 2 万円（先着順。10団体まで）

○補助対象経費

各サークルで安全対策に要した経費（消耗品費、研修参加費等）

○補助対象外経費

懇親会、パーティー、飲食などの経費、団体運営のための日常的な経費（設備費、備品費（3万円以上）等）

※経費が対象となるかどうか必ず学生課に
事前に確認してください。

事業の流れ

- ① 学生課に交付申請書一式を提出
- ② 学生課より交付決定通知を受領
- ③ 各団体にて安全対策を実施
- ④ 学生課に実績報告書一式（口座情報含む）を提出
- ⑤ 学生課より交付確定通知を受領
- ⑥ 補助金を団体に支給



補助対象となる取り組みの例

- ・サークル活動に応じた救護、消防、防犯、耐震グッズ等の購入
- ・サークル活動に応じた安全対策講習会等への参加、もしくは 講師派遣にかかる費用

この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会のスポーツ活動等普及奨励助成事業の助成を受けて開催します。



東京学芸大学サークル活動安全対策事業（直営タイプ）



事業の背景と目的

例年、本学文化祭においては不審者や急病人等が発生しており、サークル団体が不安を抱えながら文化活動を実施している状況となっています。各団体が安心安全に文化祭に参加できる機会の醸成に取り組んでいる小金井祭実行委員会に対し、安全対策に向けた支援を行います。

事業内容

○支援額

1団体（※）上限60万円

※但し、文化祭運営団体である小金井祭実行委員会に限る

○支援内容

小金井祭実行委員会（文化祭実行委員会）が実施する文化祭における警備費用、消耗品購入等の支援

※小金井祭実行委員会：本学の学生から構成される本学公認課外活動団体

※助成金の執行（支出）は大学で実施

事業の流れ

＜警備関係＞

①大学側で警備員を手配

＜消耗品関係＞

②小金井祭実行委員会が文化祭における安全対策を実施するうえで必要な消耗品を検討し、学生課に物品援助依頼を行う



想定される安全対策の例

- ・不審者対応に特化した警備員の派遣
- ・文化祭の企画に応じた安全対策物品（消耗品等）の購入

この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会のスポーツ活動等普及奨励助成事業の助成を受けて開催します。

